

2018年度事業報告書

I. 会議の開催

2018年	5月31日(木) 第1回正副会長会議
	6月7日(木) 第1回理事会
	6月21日(木) 定時総会・第2回理事会
	12月11日(火) 第2回正副会長会議・第3回理事会
2019年	3月6日(火) 第3回正副会長会議
	3月19日(火) 第4回理事会

※その他、関係機関団体等会議への出席はP22～P26を参照

II. 公益目的事業

1. 観光宣伝誘客事業

(1) 観光パンフレットの作成

ア. 「るるぶ藤沢」の作成

①内容：旅行情報誌のブランド力を活かして作成した冊子型観光パンフレット「るるぶ特別編集 藤沢」の改訂版を発行した。今年度版もふじさわ観光親善大使のつるの剛士さんにご協力いただき、ナビゲーターとして“藤沢を楽しむキーワード8”や“藤沢カメラさんぽ”等の特集ページに登場していただき、読者の目を引き付けるページ構成とした。さらに本紙より切り離して使うことができる観光マップ付きの仕様とすることで、より実用性のあるものとした。

発行部数については、当初90,000部の製作予定であったが、観光案内所や観光キャンペーン等での配布部数増加が見込まれたため102,000部に増刷した。当パンフレットは観光キャラバン等での活用、首都圏のJTB契約ホテルでの配架に加え、圏央道開通に伴い山梨県や長野県等の観光客を呼び込むため中央自動車道の談合坂SA(上り線)、諏訪湖SA(上り線)及び圏央道厚木PA(内回り)、また関越自動車道の高坂SA(上り線)の各コンシェルジュ・パンフレットスタンドに配架し、本市への観光客誘致促進に努めた。

②発行部数：102,000部

③発行時期：2018年7月・増刷：2019年2月

イ. 江の島イラストマップの作成

①内容：本市の観光の中心である江の島エリアのイラストマップを改訂し、AEDやWi-Fiの設置場所をはじめ、公共トイレや主要な観光施設等の場所、また富士山ビューポイントや写真撮影ポイントなどをアイコンを使ってわかりやすく表記し、来遊者に提供した。

②発行部数：240,000部

③発行時期：2019年2月

ウ．外国語版江の島イラストマップの作成

①内容：海外からの観光客が本市江の島を訪れた際に、観光案内所等でお渡しする外国版江の島イラストマップを作成した。当マップは、各観光案内所等での配架のほか、外国語ボランティアガイドによる観光スポットや周遊コース等の案内ツールとしても活用した。

②発行時期：2018年8月

③言語・発行部数：英語 20,000部
中国語繁体字 20,000部
中国語簡体字 15,000部

(2) 観光誘客ポスター（初詣・寒中神輿・節分ポスター）の作成

①内容：市内社寺への初詣、新成人を祝う寒中神輿錬成大会及び2月3日に市内社寺で開催される節分祭を盛り込んだポスターを作成し、近郊私鉄各社を中心に掲出し誘客に努めた。

②発行部数：500部（B1サイズ：150部、A2サイズ：350部）

③発行時期：2018年12月

(3) 国内宣伝活動

ア．観光キャラバン事業

①内容：地元観光事業者及び行政機関等で組織した観光キャラバン隊を結成し、東北、北関東の主要都市を訪問し、駅頭等で本市への観光客誘致活動を展開した。さらに、各地域の新聞社・テレビ局及びラジオ局等の報道機関を訪問し、本市の観光PR並びに観光情報を提供することにより観光都市である藤沢市の露出を図ると共に、旅行会社を訪問し、宿泊施設、観光施設及び観光情報を提供し個人旅行や団体旅行の送客を依頼した。

②時期・場所

i. 2018年4月23日（月）から同月25日（水）まで <従事者19人>

宮城県仙台市、東北楽天スタジアム（楽天生命パーク）

訪問先～新聞社3社、テレビ局1社、ラジオ局1社、旅行会社4社

仙台駅での駅頭キャンペーン<配布数2,600部>

4月24日（火）に予定していた東北楽天ゴールデンイーグルス対千葉ロッテマリーンズ戦でのスタジアムキャンペーンは雨天により試合が中止となったため、4月26日（木）対千葉ロッテマリーンズ戦において来場者へるるぶ藤沢等のパンフレット4,400部の配布及び藤沢市のビジョン広告の掲出を行った。

ii. 2018年9月11日（火）・12日（水） <従事者19人>

群馬県前橋市・高崎市、栃木県宇都宮市エリア

訪問先～新聞社10社、テレビ局1社、ラジオ局3社、旅行社13社
JR高崎駅コンコースで駅頭キャンペーン <配布数2,500部>
JR宇都宮駅コンコースで駅頭キャンペーン<配布数2,000部>

イ. 松本市との交流事業

第61回市民祭松本まつりへの参加

①内容：姉妹都市である松本市で開催された「第61回市民祭松本まつり」に参加し、松本市民への観光PR、海産物・ふじさわ観光名産品の販売をすると共に、松本市の親善都市である姫路市、金沢市とも交流を図った。なお、地元の新聞社2社を訪問し、本市の観光PRや冬の観光情報を提供し、翌日各紙に掲載された。

②時期：2018年11月2日（金）・3日（土・祝）

③場所：松本城周辺（長野県松本市）

④訪問先：信濃毎日新聞社、市民タイムス

ウ. 近隣関係機関との宣伝活動

①内容：神奈川県観光協会及び県下各市町村観光協会との県外観光キャンペーン事業に本協会も協力し、藤沢市の最新の観光情報を提供することにより誘客を図った。さらに、藤沢市並びに鎌倉市への広域的な観光客誘致を図るため、江ノ島電鉄・鎌倉市観光協会及び両市等で組織している鎌倉藤沢観光協議会のメンバーとして当協議会の機能強化の策定に参画した。また、市内宿泊施設等で構成される「藤沢・鎌倉・湘南十日会連絡会議」に参画し、情報交換に努めた。

②時期・事業名・場所

i. 2018年7月6日(金)

川崎市川崎競馬場主催「キュンとするまち。藤沢杯」観光PR（川崎市）

ii. 2019年1月5日（土）～ 1月31日（木）

東京シティアターミナルでの観光キャンペーン（東京都中央区）

東京シティアターミナルのイベントスペース内で鎌倉藤沢観光協議会の一員としてPR活動を行った。

参加団体・・・江ノ島電鉄、湘南モノレール、鎌倉市、鎌倉市観光協会、藤沢市、藤沢市観光協会

エ. マスメディアによる宣伝活動

①内容：新聞・雑誌及びラジオ等のマスメディアを活用して、藤沢市の観光情報やイベント情報を発信し観光客の誘致を図った。また、コミュニティーFMレディオ湘南の毎週金曜日午前7時15分からの5分間番組「湘南・藤沢 観光だより」を放送し藤沢市民並びに近隣市民等に観光情報を提供した。

②主な掲出先：

埼玉新聞、毎日新聞、世界日報、松本市民タイムス、交通新聞社「散歩の達人」、神奈川県観光情報マップ、えのしま・ふじさわポータルサイト、北陸スタッフ（北陸放送）「北陸新幹線まるごと沿線ガイドマップ」、J:COM「仙台

七夕花火祭」、レディオ湘南、湘南百撰、湘南リビング、タウンニュース、湘南よみうり新聞等

(4) 海外誘客宣伝活動

ア. 海外での旅行博等への出展

①内容：海外からの観光客を誘客するため地域の観光事業者等と連携し、さまざまな誘客活動を行った。江の島に多くの団体及び個人観光客が訪れている台湾へのプロモーションについては、まだ江の島の認知度が低く江ノ島電鉄や多摩大など民間連携もある高雄市に切り替え、高雄市旅行公会国際旅展（K T F）に3回目の出展を実施した。また、訪日外国人数が増えている親日のタイ人に江の島の周知を図るためにタイ国際旅行フェア（T I T F）に初出展してのプロモーション活動及び現地メディア等を招いて商談会を開催し効果的なプロモーション活動を進めるための情報交換を行った。

②時期・事業内容等：

i. 高雄市旅行公会国際旅展（K T F 2 0 1 8）出展

2 0 1 8年4月18日（水）～24日（火）場所：台湾・高雄市高雄展覽館
高雄市政府観光局訪問・高雄K T F 商談会・藤沢市観光協会主催商談会
太平洋旅行社訪問・高雄メトロ訪問・信用国際旅行社訪問・K T F 旅展会場での
S N Sを使った誘客プロモーション活動等
K T F 2 0 1 8 来場者数：4日間合計282, 329人

ii. タイ国際旅行フェア（T I T F # 2 4）出展

2 0 1 9年2月12日（火）～18日（月）
場所：タイ バンコク クイーンシリキット国際会議場プレナリーホール
藤沢市観光協会主催商談会・旅展でのブース出展プロモーション活動等
T I T F 来場者数：5日間合計 約500, 000人

イ. 国内での商談会・メディア招聘・SNS情報発信

①内容：海外からのテレビ、雑誌、ウェブ等のメディアを数多く招聘し、市内プロモーション活動を推進した。併せて外国人ブロガーや日本在住留学生等を招聘し、藤沢の観光や文化体験を個人のSNS等から国内外へ情報発信する活動を推進した。

②時期・事業内容等：

- ・ 4月10日（火）・11日（水）フランス国営テレビ放送局FRANCE 2
江島神社・龍口寺取材対応
- ・ 6月 4日（月）台湾高雄市政府 陳専門員 江の島観光対応
- ・ 6月20日（水）タイブロガー・新江ノ島水族館取材（小田急）
- ・ 6月21日（木）タイテレビ局「SUGOI JAPAN」取材対応
- ・ 6月28日（木）マレーシア旅行社招聘視察対応 クリスタルホテル宿泊（神奈川県）
- ・ 9月 8日（土）欧米人トラベルライター江の島等取材招聘

- ・ 9月10日（月）台湾情報番組TVBS食尚玩家・江の島取材対応
 - ・ 9月22日（土）中国新唐人テレビ亜太テレビ「Hello Japan」下見及び取材対応
 - ・ 9月29日（土）中華系アメリカ人記者・江の島招聘対応（神奈川県）
 - ・ 10月13日（土）・11月7日（水）フランス国営テレビ放送局FRANCE 2 秩父宮体育館にて藤沢市弓道協会弓道取材対応
 - ・ 10月31日（水）中国旅行会社招聘事業・江の島対応（神奈川県）
 - ・ 11月15日（木）イギリス人ブロガーSECRETMOON江の島取材招聘対応
 - ・ 11月19日（月）公益財団法人日中友好会館留学生（16人）招聘 聶耳記念碑、江の島、リサイクルプラザ等市内紹介対応
 - ・ 12月 3日（月）アメリカ人メディア江の島取材招聘（神奈川県）
 - ・ 12月 4日（火）フランス人向け日本旅行サイトKanpai! 記者取材招聘
 - ・ 12月19日（水）～22日（土）台湾インフルエンサー招聘 市内取材対応
- 2019年
- ・ 1月23日（水）・2月12日（火）・18日（月）
雲南師範大学附属小学校と市内大庭小、羽鳥小、富士見台小との教育交流対応
 - ・ 2月27日（水）香港メディア取材対応（小田急）

※(参考) 江の島駐車場外国人観光客団体バス台数334台、人数：8,440人
ウ. 多言語観光公式ウェブサイト等の情報発信

①多言語観光公式ウェブサイト“Discover Fujisawa”の更新及び保守管理運用

平成27年度から外国人向け多言語観光公式ウェブサイトDiscover Fujisawaを構築し、年間を通じて保守管理を行っている。今年度はこれまでに以下のサイト内容更新を行った。また随時内容に応じて、Facebook、Instagram、Twitterでタイムリーな情報発信を行っている。

情報更新

- ・ Nightlife & Bar ページ内店舗、ホテル、案内所情報更新
- ・ 外国語パンフレットダウンロードページのデータ更新
- ・ Activities ページ内に体験プログラム追加
- ・ 藤沢宿のモデルルートコースにふじさわ宿交流館追加
- ・ インスタグラム#EnoshimaMemries 写真表示更新

②多言語メニューサイト“FUJISAWA Foodies”の周知啓発・作成支援
 昨年の江の島エリアに引き続き、8月8日（水）から9月7日（金）までの間の14日間に多摩大学生の夏休みを利用し、集中的に藤沢駅周辺店舗へのヒアリング、メニューページの作成および加筆修正支援を行った。参加学生数延べ120人で新規店舗31件、掲載内容修正1件を行った。

エ. 観光案内所等での外国人観光客へのおもてなし

①江の島観光案内所への外国語観光ボランティアガイドの派遣

登録ガイド92人（14言語）から毎日2人を江の島観光案内所に派遣し、観光案内及び江の島島内で外国人観光客に道案内や観光スポット等を紹介した。また外国人観光客のニーズに合わせて、江の島島内主要観光スポットや駅等にガイドを定点配置し、観光情報の提供や道案内などのおもてなし活動を行った。（ガイド派遣回数：785回）

②海外団体旅行会社から依頼を受けたツアーでの観光案内

台湾太平洋旅行社団体旅行添乗員補助（ガイド派遣回数：11回）

③外国語観光ボランティアガイドの育成

2年後に控える2020東京オリンピック・パラリンピックを見据え、現在は既存ガイドを含め14言語92人が登録している。江の島観光案内所に派遣し案内ガイドの実践活動をするとともに、育成活動として7月～8月に江の島ガイド研修、翌年3月には地元のネイティブスピーカーを講師に英語実修研修会を実施し、外国人ガイドのスキルアップを図った。9月のセーリングワールドカップでは、ボランティアスタッフのリーダーとして活動を展開した。またiマークを前後に入れてボランティアガイドと分かるようなデザインの新しいユニフォームを製作した。

④外国語版江の島プロモーションパンフレットの制作

現在使用している3言語併記パンフレットから海外旅行博プロモーション等で活用するため、欧米、台湾、タイ向けに各国別の嗜好に合せた内容のプロモーション用パンフレットを各言語（英語・中文繁体字・タイ語）で制作し、東京や横浜等の観光案内所をはじめとしてホテルなど外国人が多く訪れる場所にパンフレットを配架した。

（英語：20,000部、中文繁体字：15,000部、タイ語：5,000部）

また、2016年度に制作した韓国語版江の島イラストマップの内容を更新し、2018年度として新たに制作した。（15,000部）

オ. 近隣地域との連携した誘客活動の推進

欧米人が多数訪れている鎌倉市との連携を強化し、オリンピックに向け欧米からの観光客誘致活動を推進するなど鎌倉・江の島の双方向の観光振興を図るため、本協会も参画している「鎌倉藤沢観光協議会」をインバウンド旅行客受け入れのための横断的な組織として機能強化し、行政・交通事業者と連携して地域の誇れる観光コンテンツを企画推進した。

①神奈川県観光魅力創造協議会

会議へのオブザーバー参加・外国人モニター招聘（出前セミナー）

②鎌倉藤沢観光協議会企画検討部会等への参加

カ. その他

①セーリングワールドカップシリーズ江の島大会ボランティア部会参加

②日本旅行業協会（JATA）海外旅フェスタ in 藤沢への出展PR

【8月30日（木） 会場：藤沢市民会館】

③プロモーション用外国語パンフレット送付提供

- ・小田急電鉄出展海外旅行博（上海・香港・パリ・タイ・シドニーほか）
- ・神奈川県（ベトナム・マレーシア・イギリス・上海・台北・タイほか）
- ・新宿駅構内 小田急旅行センター内ラックに配架
- ・米軍基地内旅行センターに配架（横須賀・厚木・横田・座間）
- ・市内ホテル等

(5) ふじさわ観光親善大使

- ①内容：本市の観光資源の魅力を広く紹介し本市のイメージ向上を図るため、2012年から、ふじさわ観光親善大使として、市内在住のマルチタレント『つるの剛士』氏を藤沢市が委嘱した。観光親善大使として、海開き、江の島シーキャンドルライトアップでのライブ出演、湘南藤沢市民マラソンへの参加、江の島将棋頂上決戦など、数多くの市内開催行事に協力いただいた。ふじさわ産業フェスタでの「つるの剛士&シーキャンドルズ」コンサートの開催、東京オリンピック・パラリンピック2020大会2年前イベント等にも参加され、藤沢市の魅力を発信していただいた。さらに、自身のSNSや出演されているTVの情報番組等で本市の魅力を紹介していただいた。

- ②親善大使名：つるの剛士

(6) フィルムコミッション事業

- ①内容：藤沢市内で行われる映画・テレビ等のロケ撮影を円滑に進め、観光振興及び地域振興に寄与することを目的に、フィルムコミッション事業に担当職員3名を配置し、各種の許認可手続き、撮影隊の飲食・宿泊施設の紹介、市民エキストラ手配等の業務を行い、シティセールス効果、地域経済の活性化並びに交流人口の増加を図った。

FCフォーラムとして、地元舞台作品のテレビアニメ「青春ブタ野郎はバニーガール先輩の夢を見ない」の原作者とキャストによるトークショーを開催し、全国から多くのファンが参加し好評を得た。また、上記作品のデジタルスタンプラリーも2月1日から3月31日まで実施し、県内都内はもとより全国から多くの方に参加をいただいた。10月に公開された映画「あのコの、トリコ。」では、配給会社と共同でロケ地マップを作成し、都内主要映画館や江ノ島電鉄、湘南モノレールの駅や藤沢市内案内所等で配布した。同じく映画「パーフェクトワールド 君といる奇跡」についてもロケ地マップを作成し、マップを持った多くのファンがロケ地巡りに訪れ大きなPR効果があった。さらに、市内ロケ地をまとめた実写版「藤沢湘南ロケ地MAP」

（日本語、英語併記）、アニメ版「藤沢湘南ロケ地MAP」（日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字））を作成した。

- ②時期：年間
- ③場所：市内全域
- ④依頼件数：620件
- ⑤支援件数：164件
- ⑥撮影支援延べ日数：226日
- ⑦直接的経済効果：15,336,867円（飲食・宿泊・施設使用料など）
- ⑧間接的経済効果：約66億円（CM料金換算）
- ⑨代表的支援作品：アニメ「青春ブタ野郎はバニーガール先輩の夢を見ない」（2018年10月～12月放送）映画「青春ブタ野郎はゆめみる少女の夢を見ない」（2019年6月15日公開）
- ⑩市内ロケ地マップ等の作成
 - ・実写版 日本語・英語併記 30,000部
 - ・アニメ版 日本語、英語 各15,000部
 - 中国語（繁体字、簡体字）各20,000部
 - ・映画「あのコの、トリコ。」 30,000部（市内5,000部）
 - ・映画「パーフェクトワールド」 10,000部
 - ・市民エキストラ募集チラシ 10,000部
- ⑪ホームページURL（映画公開情報・オンエア情報等）
<http://www.shonanfujisawa.jp>（湘南藤沢フィルム・コミッション公式サイト）

（7）ホームページ等による情報提供

- ①内容：藤沢市観光シティプロモーション課と本協会が共同運用を行っている藤沢市観光公式ホームページ「いつでもおいでよ！湘南藤沢・江の島」のリニューアルを実施。観光スポットや観光イベントなどの情報を適切に配置し、スマートフォン対応にすることで、旅中の観光客のニーズ合わせた仕様にした。併せて、毎日タイムリーな観光情報を届ける本協会のFacebookや毎月定期的に情報発信している本協会メルマガにより、藤沢市への観光客誘客に努めた。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市観光センター、藤沢市観光シティプロモーション課
 - <http://www.fujisawa-kanko.jp>（藤沢市観光公式サイト）
 - <http://www.fta-shonan.jp>（藤沢市観光協会公式サイト）
 - <https://www.facebook.com/fujisawa.kanko>
（藤沢市観光協会公式 facebook）
 - https://www.instagram.com/fujisawa_scene
（藤沢市観光協会公式 Instagram）

(8) 「ふじさわ観光通信」の発行

- ①内容：藤沢市観光協会の活動内容の情報発信としての「ふじさわ観光通信」を発行し、会員のみならず、各観光案内所、市民センターや市内及び近隣市の鉄道各駅など、多くの公共的場所に配布し、本協会の事業の情報を提供した。
- ②時期：年間4回（4月春号、7月夏号、10月秋号及び1月新春号）
- ③部数：各6,000部

(9) 観光案内所業務

ア. 藤沢市観光センターでの案内業務

- ①内容：観光センターの案内窓口に担当職員を配置し、本市観光情報の発信地として観光客及び外国人旅行者に観光情報を提供した。
- ②場所：藤沢市片瀬海岸二丁目20番13号
- ③案内件数：別表の案内件数のおり

イ. 藤沢市片瀬江の島観光案内所での案内業務

- ①内容：江の島及び片瀬海岸付近を来遊する観光客の利便を図るため、担当職員を配置し宿泊、交通、施設、イベント等の観光情報を観光客及び外国人旅行者に提供した。
- ②場所：藤沢市片瀬海岸一丁目14番8号
- ③案内件数：別表の案内件数のおり

ウ. 湘南藤沢コンシェルジュでの案内業務

- ①内容：本市の玄関口である藤沢駅コンコースの湘南藤沢コンシェルジュ内に観光案内所を設けて、JR及び小田急等の公共交通機関で来遊される観光客の利便を図った。
- ②場所：藤沢市南藤沢1番地の1（藤沢駅コンコース）
- ③案内件数：別表の案内件数のおり

(案内件数 別表)

案内内容/施設名	藤沢市観光センター	片瀬江の島観光案内所	湘南藤沢コンシェルジュ	計
名所・神社仏閣	162	1,240	900	2,302
交通機関	2,582	6,236	3,708	12,526
宿泊案内	185	551	432	1,168
施設案内	2,425	9,169	1,915	13,509
店舗案内	805	3,089	1,563	5,457
地理案内	848	4,350	163	5,361
イベント案内	1,485	1,794	550	3,829
その他観光情報	2,538	6,402	3,610	12,550
上記案内件数 計	11,030	32,831	12,841	56,702
パンフレット配布枚数	74,263	105,120	23,507	202,890
合計	85,293	137,951	36,348	259,592

2. 観光行事開催事業

(1) 湘南江の島海の女王&海の王子コンテスト

- ①内容：藤沢市の観光の魅力を爽やかに、元気よく、全国に伝えていただける海の女王3人と王子2人を選出するコンテストを開催した。選出者の任用期間は1年間で藤沢市の観光PRに努めた。なお、選考方法は書類審査、面接審査及び最終ステージ審査とし、選考を行った。
- ②時期：2018年5月13日（日）
- ③場所：藤沢商工会館ミナパーク
- ④応募者数：110人（女王部門65人、王子部門45人）
- ⑤来場者数：100人（前年度100人）

(2) 江の島大道芸フェスティバル

- ①内容：春の行楽シーズンに更なる観光客を誘致するため、過去の「江の島大道芸コンテスト」で入賞した大道芸人を招致し、国内トップレベルの質の高いパフォーマンスの披露や大道芸ワークショップ等を行い集客を図った。また今年度は隔年で開催している「大道芸コンテスト」を開催し、晴天のもと江の島を訪れたお客様に楽しんでいただいた。
- ②時期：2018年6月2日（土）・3日（日）
- ③場所：江の島島内
- ④主な事業
 - i. 江の島大道芸コンテスト ～江の島サムエル・コッキング苑内イベントステージ
 - ii. 大道芸パフォーマンス ～江の島サムエル・コッキング苑前広場
 - iii. バルーンプレゼント ～江の島サムエル・コッキング苑内
 - iv. そば道場松本館「手打ちそばの試食会」～松本館
 - v. 忍者探し&忍者体験～江の島各所、江の島サムエル・コッキング苑内
- ⑤来場者数：28,000人（前年度19,000人）

【同時開催イベント】

Colors-Fest! enoshima 2018（主催：江ノ島電鉄株式会社）

(3) 江の島マイアミビーチショー

- ①内容：7月1日の海開きや海浜イベントを開催し海水浴客の誘致を図った。また、海水浴場関係者等と共に首都圏主要ターミナル駅で街頭宣伝活動を行い、本市海水浴場への誘客に努めた。
- ②時期：2018年6月25日（月）～8月31日（金）
- ③場所：片瀬海岸、鵜沼海岸一带

④主な事業

i. 街頭宣伝

6月25日(月) 小田急成城学園前駅 (配布数1,500部)

JR横浜駅 (配布数2,000部)

7月3日(火) JR浦和駅 (配布数1,500部)

JR上尾駅 (配布数1,500部)

<新聞社：読売新聞社・毎日新聞社・埼玉新聞社を訪問>

ii. 海開き

7月1日(日) 午前10時～ 片瀬海岸西浜

地元関係者やふじさわ観光親善大使「つるの剛士」氏を招いて、海開きを実施した。(江の島海水浴場協同組合・江の島海水浴場営業組合との共催で実施)

<来場者数1,000人>

iii. 朝フラ

7月21日(土)・8月25日(土) 午前9時～午前10時 片瀬海岸西浜

参加者数：7/21(120人)・8/25(120人)

iv. 西浜ビーチイベント

7月21日(土) 午前11時～午後3時 片瀬海岸西浜

家族連れや子供たちを中心にしながら幅広い年齢層の方々がビーチで楽しめる空間として「ビーサン飛ばし選手権」や「砂浜宝探しゲーム」などを実施し安心・安全に遊べる海水浴場のイメージアップを行った。 <来場者数500人>

v. 東浜ステージショー

8月9日(木) 午前11時・午後3時

「快盗戦隊ルパンレンジャーVS警察戦隊パトレンジャー」ショーを午前と午後の2回公演を行う予定だったが、台風接近に伴い中止となった。

vi. 納涼花火

8月21日(火) 午後7時～午後7時20分 打上数1,200発

打上場所：片瀬漁港内

<来場者数20,000人>

(4) 龍の口竹灯籠

①内容：片瀬地区の観光拠点である龍口寺境内において5,000基の青竹にロウソクを灯す「龍の口竹灯籠」事業を実施し、来場者に静かにゆらめくロウソクの灯し火に包まれながら幻想的な夏の夕べを楽しんでいただいた。シンボルとなるモニュメントや大型灯籠の配置、また、江の島灯籠実行委員会が主催する「江の島灯籠」との同時開催をすることにより集客を図るとともに、周辺エリアの回遊性を高め地域の活性化に繋げた。

②時期：2018年8月4日(土)・5日(日)

③場所：龍口寺境内及び片瀬地区周辺商店街

④来場者数：6,500人(前年度5,500人)

(5) ふじさわ江の島花火大会

- ①内容：秋の空気の澄んだ夜空に湘南エリアでは唯一の2尺玉やミュージック花火などをはじめ約3,000発の花火を打ち上げた。打上開始直後から雨が降り始めたが花火の打上げは予定通り行った。ただし、ゲリラ豪雨による最寄り駅への帰路客が集中したことにより安全確保が充分できなかったことや、砂浜等に多くのゴミが散乱したことなどが来年度以降への課題となった。
- ②時期：2018年10月20日（土） 午後6時～午後6時45分
- ③場所：片瀬海岸西浜沖合及び片瀬漁港
- ④打上数：3,000発
- ⑤来場者数：85,000人（去年は台風のため中止）

(6) 収穫観光ウォークラリー

- ①内容：本市北部地域の観光資源である花卉、果実、露地野菜等の地場産業を紹介し、収穫を体験しながら約6kmを歩くウォークラリーを御所見地区で開催した。
- ②時期：2018年11月17日（土）
- ③場所：御所見地区
- ④申込者数：182人<当日参加者数164人>（前年度213人）

(7) 新春藤沢江の島歴史散歩

- ①内容：新春に藤沢七福神をラリーポイントとし、藤沢市中部及び南部地域の歴史・文化・自然などを再発見するスタンプラリーを実施し、多くの方に参加をいただき、市内の周遊性を高めた。完歩された参加者には、開運干支手拭を100円で記念販売した。また、土日祝日の引換え場所として昨年度に引続き江ノ島電鉄株の協力を得て藤沢駅南口コンコース内の「湘南藤沢コンシェルジュ」にて対応を行い、参加者の利便性をより高めるように努めた。
- ②時期：2019年1月7日（月）～31日（木）
- ③場所：藤沢市内8社寺（皇大神宮・養命寺・白旗神社・常光寺・諏訪神社・感応院・龍口寺・江島神社）
- ④完歩者数：5,966人（前年度6,073人）

(8) 藤沢・江の島宝探し「エノシマトレジャー」

- ①内容：藤沢・江の島に残る歴史や伝説をテーマにしたゲーム感覚の宝さがし。独自のストーリーを制作し、参加者はこの宝の地図や地元商店に掲出されたヒントなどを参考に回遊し、最終キーワードを導き出す。キーワードが解読できた者に発見者賞を渡し、更に専用ホームページに発見者登録し賞品が当たる事業として展開した。14回目を迎えた今回は江の島エリアについては難易度の異なる2つのコースを設定して実施したほか、善行地域をステージに組み入れて実施し、滞在時間の長期化とともに市内の回遊性及び地域経済の活性化を図った。
- ②時期：2019年2月9日（土）～3月31日（日）
- ③場所：江の島エリア・善行エリア

- ④発見報告者数：江の島エリア 17,083人（前年度14,371人）
善行エリア 6,232人（前年度長後エリア6,150人）

（9）湘南江の島春まつり

①内容：春は海からやってくると題して、片瀬江の島の本格的な観光シーズン幕開けの楽しいイベントや体験型の催し物を各種実施し、家族連れを中心とした誘客を図った。今回も江の島地区及び片瀬地区の商店会や地域団体等と連携し、広域的なお祭りとして実施した。ふじさわ江の島観光親善大使「つるの剛士」氏や著名棋士を招いた将棋イベント「第4回江の島将棋頂上決戦」を実施したほか、2020東京オリンピック・パラリンピックを見据えたPRブースの展開、江の島婦人部さざ波会（夕波会）による「江の島踊り」「江の島ヨット音頭」の披露、岐阜県本巣市から寄贈された国指定天然記念物「淡墨桜」二世の記念植樹セレモニーなど多岐にわたる内容を実施し誘客の促進を図った。

②時期：2019年3月9日(土)・10日(日)

③場所：江の島及び片瀬海岸

④主な事業：江の島将棋頂上決戦、貝供養・稚貝の放流・稚児行列・貝まつりパレード、江の島踊り・江の島ヨット音頭の披露、貝細工体験教室、大道芸パフォーマンス、太鼓ライブ、ミニSL乗車会、椿の販売と相談会、龍恋の鐘大声測定、片瀬漁港みなと春まつりイベント、野点コーナー、太田プロデュース爆笑ライブ in 江の島、スバナ縁日、龍口寺落語会、山梨県早川町物産展 等

⑤来場者数：60,000人（前年度58,000人）

（10）地域の祭り、行事への協力支援

①内容：「藤沢宿遊行の盆」、「江 no・Fes」、「湘南の宝石」及び「湘南藤沢市民マラソン」など、地域の祭りや行事等が地域活性化のための恒例の催しとなるよう積極的に協力支援した。今年度も、藤沢市北部地域で地域住民が主体となり開催している「遠藤竹炭祭」、「宮原レンゲの里まつり」、「遠藤あじさいまつり」及び2市1町で支援している「小出川彼岸花まつり」事業等にも協力支援を行い、市内観光の周遊性を高めた。

②時期：年間

③場所：藤沢市内

④主な協力支援行事：P27～P29を参照

3. 観光資源保護・調査研究事業

(1) 太鼓集団「ふじ」の育成

- ①内容：日本の伝統楽器の代表でもある和太鼓を使用して平成21年8月に創設した太鼓集団「ふじ」は、太鼓奏者ヒダノ修一監修のもと新しい観光資源の1つとして、藤沢市の観光振興や地域の活性化を図るとともに観光キャンペーンや市内外イベントなど市内外を問わず他団体企業等から申込みがあれば積極的にイベント等に出演した。
- ②団員数：8人
- ③公演回数：13回
- ④主な活動：江島神社初巳祭、FC湘南辻堂創立50周年記念式典、セーリングワールドカップシリーズ江の島ウェルカムフェスティバル、小田急百貨店藤沢店初売り、湘南藤沢市民マラソン大会、第1回トリプル成人式等

(2) 観光ボランティアガイド「江の島・藤沢ガイドクラブ」との連携

- ①内容：本協会と協力関係にある「江の島・藤沢ガイドクラブ」会員により、市内全域の特徴ある自然、歴史、文化等の魅力を観光客に一味違った角度からの案内を行い、リピーターの確保に努めた。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市内
- ④利用者数：1,125人（前年度1,342人）

(3) 外国人観光客実態調査

- ①内容：外国人観光客のニーズ及び動向を把握するため江の島入口において外国人観光ボランティアガイド並びに多摩大学生によるアンケート調査を今年度も4回実施した。江の島を訪れる外国人観光客の出身国は、中国39%、台湾20%、アメリカ8%の順に多く、アジア全域からの属性が75%を占めている。調査内容は多摩大学に分析を依頼しインバウンド対策の満足度については過去最高値となった。
- ②実施日：第1回 2018年 8月 3日（金）120件
第2回 2018年10月 6日（土）200件
第3回 2018年12月 8日（土）137件
第4回 2019年 2月 5日（火）170件
- ③アンケート調査言語：英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語の4言語
- ④アンケート分析有効回答数：627件（前年630件）

(4) 観光地づくりの研究

- ①内容：藤沢商工会議所や関係団体で構成する「ふじさわ観光名産品協議会」に参画し、市内の名産品・特産品の品質向上及び販売促進を図るため研究を進めた。
また、ゴールデンウィーク期間中は混雑が予想された江の島島内（弁財天仲見世通り）に警備員を配置し、観光客が安全に通行できるように歩行者誘導を行った。

さらに本年度は、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けてテスト大会となる「セーリングワールドカップ (W 杯)」が9月9日から16日まで開催され、本協会も開幕前日の「ウエルカムフェスティバル」など同大会へ協力、支援を行った。また、観光事業者等に対し、協会事業の運営状況について一層の理解と協力を得ると共に、観光事業者相互間の情報交流を図るため6月定時総会后と1月に情報交換会を開催した。

- i. 2018年6月21日(木) 場所：湘南クリスタルホテル
参加者数 106人(前年度117人)
- ii. 2019年1月15日(火) 場所：湘南クリスタルホテル
参加者数 173人(前年度186人)

②時期：年間

③場所：藤沢市内及び市外

(5) 江の島・相模湾観光振興事業の推進

①内容：相模湾を題材にした新たな観光資源の開発に向け、今年度も江の島・大島航路については東海汽船による自主運行を実施し、本協会としては自主運航が円滑に進むよう協力、支援を行った。また、7月には2016年以来4度目となる大型客船「にっぽん丸」が江の島に寄港し、歓迎セレモニーも実施した。

②時期及び参加者数：

- i. 2018年 6月13日(水) 参加者数 78人<大島・新島>
- ii. 2018年 6月14日(木) 参加者数 73人<大島・新島>
- iii. 2018年 7月22日(日) 参加者数 250人<にっぽん丸江の島寄港>
- iv. 2018年 10月 4日(木) 参加者数 236人<大島・式根島・神津島>
- v. 2018年 10月 5日(金) 参加者数 181人<大島>
- vi. 2019年 2月13日(水) 参加者数 239人<大島>
- vii. 2019年 2月14日(木) 参加者数 207人<大島>

③場所：江の島

(6) 観光事業研修会

①内容：観光関係事業経営者及び従業員等を対象に、先進観光地域を訪問しながら学ぶ研修会を開催した。今年度は日帰りの研修として、栃木県宇都宮市「大谷資料館」、世界遺産「日光東照宮」を視察し、今後のサービス意識の向上やおもてなしについて学んだ。

②時期：2019年1月23日(水)

③場所：栃木県宇都宮市「大谷資料館」、世界遺産「日光東照宮」

④参加者数：31人(前年度15人)

(7) 観光地美化活動の推進

①内容：地域美化団体等と連携し、観光客に対して観光地美化の啓蒙活動をすると共に地域美化活動にも参加した。さらに、地域環境美化団体を実施するクリーン活動に対して助成を行い、「湘南海岸をきれいにする会」の構成員として、湘南地域全体の総合的な海岸美化活動や美化キャンペーンにも参加し、環境美化に取り組んだ。例年観光客が集中するゴールデンウィークには清掃作業が手薄になることから、今年度も片瀬江の島観光案内所付近から江の島弁天橋までの間の通路清掃とゴミ回収、そして江の島島内のゴミ回収の作業を行い、観光地美化を推進した。また、本協会で設置した江の島中津宮広場の仮設トイレの維持管理を行った。

②時期：年間

③場所：藤沢市片瀬海岸及び江の島等

4. 観光施設等管理運営受託事業

(1) 江の島岩屋の管理運営

①内容：藤沢市から指定管理を受けて、藤沢市江の島岩屋条例及び同条例施行規則に基づき管理運営を行うと共に、入場者へのサービス向上に努めた。今年度は平成5年の営業再開から25周年を迎え、10月8日に記念セレモニーを行った。その他に記念イベントも行い岩屋及びその周辺地域に誘客を図った。また、一昨年10月23日に関東地方周辺に上陸した台風第21号の影響により施設に甚大な被害があり、今年度は本格的な復旧工事等の関係で延べ66日間、閉洞していたことから年間目標入洞者数を大きく下回ったが、仮復旧で営業をしていた12月は湘南の宝石の関連イベントを実施したことから、一昨年の営業再開以来の最高入場者数を更に上回る入場者数を記録した。

②時期：年間

i. 有料開洞日数：291日

ii. 無料開洞日数：8日

iii. 閉洞日数：66日

③場所：藤沢市江の島二丁目202番地58

④入場者数：351,032人（前年度：264,607人）

(2) 江の島花の名所の運営管理

①内容：江の島の観光振興を更に充実させるため、藤沢市から委託を受けて、島内の中津宮広場に花を中心とした植付け等の維持管理を行った。併せて、年2回江の島関係者と合同で花の植栽を行い、四季を通じて観光客に観て喜ばれる名所として施設管理を行った。また、江の島島内に花の植栽を推進するための江の島花と緑の島づくり協議会と連携し、4月から6月にかけて、島内各所にプランターを設置し、観光客の周遊性が高まるよう努めた。

②時期：年間（大規模な花の植栽は、6月及び11月に実施した）

③場所：藤沢市江の島 中津宮広場等

(3) 江の島龍野ヶ岡自然の森の運営管理

①内容：藤沢市から「江の島龍野ヶ岡自然の森」の維持管理業務を受託し、樹木の手入れや通路清掃等の業務を年間にわたり実施した。プランターには6月・11月に地域の方と協力し花の植栽を行い、来遊客への利便と周遊性向上を図った。

また、平成8年に設置した社団法人設立記念のモニュメント「龍恋の鐘」を観光資源として維持管理した。併せて美観を維持しながら周辺に四季折々の花の植栽等を行い、リピーターの確保及び滞留時間の増大を図った。

②時期：年間

③場所：藤沢市江の島 江の島龍野ヶ岡自然の森

(4) 松本館の運営管理

①内容：江の島サムエル・コッキング苑内の松本館において、地元の指導者片瀬メンズクラブによる「そば打ち体験教室」を、毎週金曜日及び第2日曜日(午前の部、午後の部の1日2回)に開催し、手打ちそばの魅力を高めた。また、本市の姉妹都市松本市の展示スペースとして本市と松本市の間で市民交流が更に盛んになるよう映像やポスター等でのPR活動を行った。

②時期：年間

③場所：藤沢市江の島 江の島サムエル・コッキング苑内「松本館」

④そば打ち体験教室参加者数：374人（前年度423人）

(5) ふじさわ宿交流館の管理運営

①内容：藤沢市から平成28年度より3年間、ふじさわ宿交流館の指定管理を受託している。指定管理第1期の最終年となった今年度も、旧藤沢宿の歴史、文化等と触れ合う場を提供するとともに、地域の人及び当地を訪れる人の交流の推進を図ることにより、地域活性化と地域の賑わいづくりに努めた。毎月恒例のイベントとして宿場寄席、宿場ミニコンサートなどを開催したほか、遊行の盆や箱根駅伝応援の拠点として地域に密着した催しものや、藤沢宿周辺の寺社や地域団体と連携した多彩なイベントを実施することにより、市内外の観光客の誘致を図った。

②時期：年間

③場所：藤沢市西富一丁目3番3号

④来館者数：30,022人（前年度32,550人）

Ⅲ. 収益事業

1. 江の島駐車場管理運営

- ①内容：乗用車で訪れる観光客の利便と本協会の自主財源を確保するため、藤沢市より土地を賃借し、駐車場の管理運営を行った。普通車の他、国内外からの団体ツアー客を対象に一部スペースを予約制の大型バス駐車場としても対応し、利用車両がスムーズに駐車できる管理運営を推進した。普通車については、特に10月～1月に利用台数が伸び、年間において利用台数が増加した。
- ②場所：藤沢市江の島一丁目214番5の内
- ③利用台数：普通車 69,458台（前年度68,936台）
大型バス 4,629台（前年度 4,790台）

2. 片瀬東浜駐車場管理業務

- ①内容：平成27年度より市営化された片瀬東浜駐車場の指定管理者として、藤沢市片瀬東浜駐車場条例及び同条例施行規則に基づき入出庫機械化による24時間営業の駐車場の管理運営を行うと共に、利用者へのサービス向上に努めた。今年度の利用台数及び売上金額も当初目標を上回った。
- ②場所：藤沢市片瀬海岸一丁目11番12の内
- ③利用台数：普通車 23,070台（前年度24,260台）

3. 松本館での飲食の提供及び物品販売事業

- ①内容：江の島サムエル・コッキング苑内の松本館で、土日祝日に軽食の販売を行い、イベント開催時等に併せて特別営業を実施し、多くの来場者に施設の紹介を行った。
- ②時期：土曜日・日曜日及び祝日
- ③場所：江の島サムエル・コッキング苑内 松本館
- ④販売品名：ソフトクリーム、おでん、じゃがバター他

4. オリジナル物品販売事業

- ①内容：本協会オリジナルの「江の島浮世絵はがき」、「浮世絵ポスターセット」、「Tシャツや「トートバック」、「オリジナルスマホスタンド」及び観光名刺台紙等の販売を行い、自主財源の確保に努めた。
- ②場所：観光センター・片瀬江の島観光案内所・ふじさわ宿交流館 他
- ③販売品目：浮世絵はがき、浮世絵ポスターセット、観光名刺台紙、ONE ISLAND Tシャツ&トートバック、オリジナルスマホスタンド 他